

校長室より(14) 「君との思い出は一生忘れない～西友記～」

○今日も富士宮西高等学校のホームページを御覧いただき、誠にありがとうございます。

6月を迎えました。富士宮西高校の6月は学校祭「紫翠祭(しすいさい)」週間から。

5日(金)6日(土)の「文化の部」、そして8日(月)には「体育の部」。公開日には今年度も大勢の皆様にご来校いただきました。西高生の爽やかさとパワー、そして元気の良さ。来校いただいた皆様からいただいた温かな声、そして笑顔。「西高がんばれ!」「西高負けるな!」「やっぱり西高、いいよね!」こうしたお声の一つひとつが本当にありがたく思います。

文化部や各クラス、そして有志といった各団体の発表は、いずれも時間をかけて知恵を絞って仕上げられた「作品」ばかり。今回のスローガン「西友記(さいゆうき)」。本校、富士宮「西」高校で出会った、かけがいのない「友」と、生涯、忘れることのない、「記憶」に残り続ける、それだけの内容のある素晴らしい「紫翠祭」に仕上げよう。そんな西高生の思いがここには込められております。生徒諸君の「心意気」を見せていただいた気がします。

非常に温かい、優しい気持ちにさせられた3日間に恵まれました。体育の部、フィナーレは全校生徒によるフォークダンス。アンコールの声。職員によるマイウェイ熱唱、等々。忘れられない思い出の数々。西高生諸君、各担当の皆さん、保護者の皆様、大勢の卒業生、関係者の皆様方、本当にありがとうございました。

○本校では学校アンケート(満足度調査)として、生徒諸君、保護者の皆様にご協力をいただいております。昨年度末に行われた調査ですが、こんなデータが残っています。

Q(生徒対象)あなたは学校行事に満足していますか? A(はい)96.1%

Q(保護者対象)お子様は学校行事に意欲的に参加していますか? A(はい)95.7%

紫翠祭をはじめとする「学校行事」に対して、多くの西高生、保護者の皆様から高い評価をいただいております。生徒会執行部からスローガン「西友記」が示されたのは、昨年度の2学期末の全校集会。それ以来、企画会議ほか、一つずつ準備を積み重ねて今日に至ったのです。

こうして長い時間をかけて作られて、そうして開催された「紫翠祭」ですが、なぜこれほどの評価をいただくことができるのか?

昨年度、そして今回と、私は二度の「紫翠祭」を経験させていただきましたが、現在、私なりにこんな思いを抱いております。

○富士宮西高校 学校祭「紫翠祭」、「高評価」なぜ?

本校での生活全体を通して、皆で求めている「西高5つの力(挑戦力、創造力、協働力、自律力、学ぶ力)」。これら全てを発揮できる「きっかけ」がここにはあります。

うまくいかない時、困った場面。そこで問われるのは「調整力」。仲間の意見や思いを互いに認め合いながら、時に歩み寄りながら、一つの形を作り出す。「納得解」を見出していく。

自分一人だけでは、できることに限りがあっても、仲間と一緒にならやり遂げられる。形にすることができる。多くの方に喜んでいただくことができる。これが、次の挑戦への「力」となるのです…。

6月のこの時期に「紫翠祭」が企画される。これは実に「ありがたいこと」です。

本校には「互いの良さを自然に認め合う」「スポーツ、文化、日々の学習。真剣に頑張る友人を、自然に応援できる、応援し合う」風土が、確実にあります。開校以来、代々の先輩方から引き継いでいる「伝統」です。6月の今、3日間の「紫翠祭」を通して、表に立つ人、裏方として支える人、知恵を出す人、実際に形に仕上げる人、創り出す人。それぞれの姿を互いにしっかりと見ています。口には出さなくとも「すごいね」「ありがとう」、そんな思いを持って。

仲間の良さを認める。

互いに良さを認め合うことができる。何も言わなくても。

ここから宮西高の「安心感」が生まれます。自分にとってここぞという、大事な場面で、思い切り力を出し切る。目一杯、とことん、「遠慮せず」「安心して」挑戦することができる。やり抜くことができる。そうした経験を西高3年間で積み重ねて、それぞれの道に進んでいく…。

仲間を信じる経験を重ねてきた、高校生は幸いです。これから社会の中で出会う方々に対して「信頼」を持って、接することができるからです。

仲間にも認められてきた、高校生は幸いです。人の非をとがめるのではなく、支えたり、守ったり、その方のために何ができるのか、しっかりと考えて行動できるからです。

今回もすばらしい「紫翠祭（文化の部 体育の部）」に恵まれました。

生徒諸君とご来校いただいた大勢の方々の笑顔、皆様からいただいた温かいお言葉の数々に、改めて御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

○5月26日（火）学校運営協議会、学校評価委員会を開催しました。委員の皆様、御協力の程、ありがとうございました。授業参観後のコメントを一部、紹介します。

（授業中の）西高生の表情がとても柔らかいですね。安心して取り組んでいることがよく分かります。間違えたらどうしよう、だとか心配しなくてもいい。だから安心なのですね。よく伝わってきました。

○中学生の皆さん、保護者の皆様、8月4日（火）の「一日体験」でお待ちしております。是非本校の実際を、西高生の姿を御覧ください。（校長 鈴木邦浩）